

①サークルさ～来る

(概要)

グループで円を作り内側を向いて手をつなぎます。つないだ手の中にフラフープを入れ、決められた時間の中でフープをできるだけ多くくぐるゲームです。

アイスブレイク（心と体の準備運動）となると同時に、チーム対抗で行う大変盛り上がります。



②インパルス

(概要)

グループで円を作り内側を向きます。隣の人々の信号を素早く次の人につなげ、できるだけ早く信号を1周させるゲームです。

信号を送る方法（ゲームのパターン）は、ボールであったり手拍子（動作）であったりと様々ですが、相手のことをよく確認したり集中することが要求されるゲームです。



③森の中の危険物処理班

(概要)

ペール缶に入った危険物（水）を、紐を付けたゴムを使ってこぼすことなく別のペール缶に移し替えるというゲームです。

「森の中で発見された危険物を、森から運び出すため、危険物処理班が森・動物を危険にさらすことなく無事に処理をする」という設定にすると、子どもたちの心をくすぐってゲームへの意欲が高まるでしょう。



④日本列島

◎指導者の安全確保必要

(概要)

地面に置いたレンガやビニルシートを「日本列島（小さな島）」に見立てて、その上にグループで一定時間みんなが乗れるように協力し合うゲームです。クリアするごとに面積を小さくしていきますので、クリアすればするほど、達成感を味わうことができます。



⑤クモの巣

◎指導者の安全確保必要

(概要)

指導者は、立ち木と立ち木の間に「クモの巣」に見立てたゴムをいくつかつなげた状態で設置します。その巣を制限時間内に全員がクモの巣に触れることなく通過できれば成功です。

一度通ったマス目は使えなくなりますので、グループで作戦を立てながら行える楽しさを味わえます。



⑥ラインナップ

(概要)

丸太の上などにグループで一列に並びます。指導者が「誕生日順に並び替えてください」などのお題が出し、地面に体の一部が触れることなく順番通りに入れ替わることができたら成功です。

年齢に応じたお題をいくつか出したり、アイマスクを付けたり喋らないようにすることで難易度も上がり、グループの会話が活発になることでしょう。



⑦ビーム

◎指導者の安全確保必要

(概要)

立ち木の間に設置してある丸太をグループで協力して全員が乗り越えることができれば成功です。

グループの中で体格に個人差がありますので、乗り越える順番などをグループで作戦を立てながら行える楽しさを味わえます。



⑧ターザンロープ

◎指導者の安全確保必要

(概要)

全員がスタート地点の「島」に乗り、木に縛りつけてあるロープを使って、別の島に全員が移動すれば成功です。体の一部が地面に触れてしまったら最初から全員やり直しです。

ゴールとなる「島」の面積はそれほど広くないので、「島」に移動する人が増えれば増えるほど、島を渡る人の難易度が上がりますので、グループでの協力場面が必要となります。



⑨エレクトリックフェンス

◎指導者の安全確保必要

(概要)

立ち木間にゴムが設置されています。そのゴムの上を全員が触れることなく通過できれば成功です。先程の「ビーム」と似たようなゲームです。『ゴムから下には電流が流れているのでビリッとするよ』と興味・関心を惹きつけるルール説明をすると、子どもたちもやる気になることでしょう。



⑩ピサの斜塔

◎指導者の安全確保必要

(概要)

グループの足が重なっていくと、だんだんと「ピサの斜塔」のようにどんどん傾いていきます。自分達のオリジナルの「ピサの斜塔」をある一定の高さまで作れたら成功です。

人の支えが必要になる場面があり、グループで協力し、一体感を感じるでしょう。



⑪ ブラインド（ロープ）スクウェア

（概要）

グループ全員が目隠しをした状態になり、指導者から渡されたロープを使ってできるだけ「きれいな四角形」を作るゲームです。どのようにすればロープを使って四角形が作れるのか？とあれやこれやと考え、グループ内で活発な意見が出されます。その意見を1つにまとめて挑戦することがこのゲームの魅力です。



⑫ 人間知恵の輪

（概要）

グループで円を作り内側を向きます。右左それぞれ違う人と手をつなぐと「人間知恵の輪」の完成です。この知恵の輪をグループで協力して1つの円になるまで解くゲームです。

普段とは違う窮屈な体勢になったり、人との距離が近いので恥ずかしい反面、知恵の輪が解けた時の達成感は最高です！！



⑬ ヒューマンチェアー

（概要）

グループで円になり、左右どちらかを向きます。一斉の合図で後ろの人の膝に座るように腰を下ろします。倒れることなく座った状態で一つの円になれば成功です。成功後、「片手を離す」「両手を離す」「歩く」「両手を離した状態で歩く」など応用編にも挑戦してみましょう。



⑭ ウォール

◎指導者の安全確保必要

（概要）

活動名の通り、そびえ立っている「壁」をグループで協力して乗り越えるゲームです。全員が乗り越えることができたなら成功です。一人では乗り越えない壁の高さになっていますので、グループでの協力が必要なゲームです。また、グループの中で体格に個人差がありますので、乗り越える順番などをグループで作戦を立てながら行える楽しさを味わえます。



⑮ バケツボール

（概要）

ビニルシートを使って、バケツにボールを入れる単純なゲームですが、これがなかなか難しい！

第1ステージは「大きなボール」、第2ステージは「小さなボール」、第3ステージは「大・小両方のボール」をバケツに入れば成功です。

一人では入れることができませんので、グループ全員の力が必要になってくるゲームです。



⑩宇宙人

◎指導者の安全確保必要

(概要)

グループ全員でオリジナルの宇宙人を作ります。指導者から「足が何本」「手が何本」「お尻が何個」とお題を出されますので、そのオリジナルの宇宙人を一定時間完成できたら成功です。

最初は、簡単な宇宙人から徐々に難しい課題が出されますので、グループで作戦を立てながら行える楽しさを味わえます。



⑪ブラインドウォーク

(概要)

グループで1列になり、先頭の人から指示に従ってポイントを目印に歩きます。先頭以外は、アイマスクをしながらの移動ですので、不安との闘いとなると同時に、先頭の人を信頼しなければいけません。また、先頭の人にもグループ全員を怪我させることなく、ゴール地点まで運ばなければなりません。先頭の人には入れ替わる方がその難しさを感じることができるでしょう。

